

5. 18 シンポジウム 参加者の声

- 1) 結局のところ開発デベロッパーの利益優先ですね。それが良く解って良かったです。図書館は今の場所で良い。改修か建て替えを求めます。駅前には予約した本を受け取ったり、返したりの場所と小さな図書室で良いのではないか（床を買うほどではないか）。
- 2) 街のにぎわいをつくるに何が必要なのか、市民の声・意見をもっと聞いて決めてほしい。交通費をかけて図書館には行けません。近くにあるこそ利用しやすいと思います。
- 3) もっと基本的な再開発計画についてのお話を聞きたかったですが、現状が良く解りました。
- 4) 意義のあるシンポジウムだったと思います。いろいろな点で再認識出来ました。取手市政のトップダウン（しかも開発優先）を何とかくい止めることが必要であると感じました。
- 5) 最後のまとめで遠藤哲人さんが「100坪中90坪失う」とおっしゃったのは非常にショックでした。地権者の方々はわかっていらっしゃるのでしょうか？あとはデベロッパーの儲け！資本集中の一断面を見ているようだ。今後こんな計画は撤回させたい。させなきゃと思います。今日は勉強になりました。会の皆さん、四人のパネリストの皆さんありがとうございました。
- 6) 早々に市役所にみんなで押しかけるしかない。提案せよ。
- 7) 住民運動にして行ってもらいたい。
- 8) 目的を明確にされて今後のまちづくりは考えたらいいと思います。
- 9) 企業で計画するときにする当事者の調査は必須だと思う。
- 10) 最後の若い男性の意見はいいですね！駅でアンケートを取ったり、一高、二高に申し入れてアンケート・意見を任意で配ってもらう（？）、教育委員会も市民に問いかけるように、市民から注文（？）する。各市議を訪ねてくどいくらい求める。

- 1 1) 話をもっともであり、事実をはっきりと考慮し、このまますんなりと決まっていくなのではなく、市民の声を聴きしっかり考えていくように動くべき。
- 1 2) 一人ひとり議員に働きかけるのではなく、議会全体（議長宛て）に、説明会あるいは意見交換会の実施を要請すべきと思います。市民の声を代弁するのが議会の役割です。様々な意見を聴取する機会を議会自ら作る必要があると思います。
- 1 3) 最後に意見言われた若い方の意見、貴重だと思いました。住民の意見が届く市政になる為には、市民に情報を届ける活動を一番に考えて、広い市民をまきこんでいってほしいと思います。
- 1 4) 広く多くの市民に呼び掛けて、取手のまちづくりはどうするか継続していける会を作っていかなければ取手は良くなりませんと思います。今日のような会合に若い人を呼び込むために、保育室も必要かと思いました。
- 1 5) 市は、すべての件について、まずは市議会にかけること、市民には地域ごとに説明会を開くこと。それらに本気で取り組み、ゼネコンなど事業者を利用されないよう、毅然とした態度で市政をすすめてほしい。
- 1 6) 大変興味深かったのですが、参加者やシンポジストの中に若い方がいるとどういう展開になるのでしょうか。芸大卒の方が市内で暮らすための工夫や起業をされています。いろんな考えや力を集められるような市民運動になれることを見据えられるのでしょうか。宜しくお願いします。
- 1 7) 今日のシンポジウムに参加して、現在の状況で何が問題なのか・今後何ができるか、どのように取り組んだらよいのか考えさせられました。
駅前に図書館は本当に必要なのか？隣の「リボン取手」2Fにはパチンコ店があること等深く考えていなかった。いつでも、どこでも、誰でも利用できる図書館は学生や大人だけでなく何よりも子どもにとって必要だと思います。
そして大事なことは、事業費 143 億円・補助金と整備あわせて 80 億円という大きな公共投資は、本当に必要なのか？住民はそれを望んでいると思っているのか？多くの人たちに、この状況を知らせていく事がとっても重要だと思いました。住民説明会を市は本当に開催するだろうか？
竹内さんが話していたように、住民説明会を各地域で市会議員を交えて開催するよう働きかけること。教育委員会にも要請は必要だと思います。